

産業建設常任委員会 6月8日

有害鳥獣処理施設に理解を得られるか

「有害鳥獣対策の取り組み状況」について説明を受けた。

【令和7年度の捕獲頭数と目撃件数】

《クマ》

○捕獲頭数 36頭

（うち緊急猟銃2頭）

○目撃等報告211件

《イノシシ》

○捕獲頭数 111頭

○目撃等報告50件

【鳥獣出沒時の対応マニュアル】

令和8年度より。関係機関全体で対応するマニュアルを作成し運用している。

令和7年度まで2カ所の候補地にて説明会を行うも同意が得られず断念。

【鳥獣処理施設の進捗状況】

令和8年5月

白鷹町鳥獣対策協議会総会において、候補地1カ所を選定。

現在、土地所有者に事業内容について説明を行っている。

【今後の進め方】

賛同が得られなかった場合は、当該地区の代表者と打ち合わせを行う。賛同が得られなかった場合は、新たな整備地の検討を行う。

■現行案

個体をチップで覆い微生物などで分解する減容化処理施設。臭いはなく、管理がしやすいため、関係者の労力軽減が期待できる。

質疑

鳥獣処理施設

【金田委員】 処理施設について、同意が得られなかった要因は何か。

【当局】 2カ所とも臭いの話があり、施設に臭いはないと説明したが同意を得られなかった。

デジタルの活用

【横山委員】 AIやセンサー等を使った取り組みも大切ではないか。

【当局】 センサーは居場所が把握できるもの。AIの活用については今後研究していきたい。



減容化処理施設

子育て支援住宅等、建設に遅れ

「子育て支援住宅及び若者定住促進住宅整備事業の取り組み状況」について説明を受けた。

【事業の概要】

○子育て支援住宅 12棟

○若者定住促進住宅 3棟・18戸

○場所 鮎貝神明町

【発注済み工事】

○敷地造成工事

○木質バイオマスボイラー施設整備工事

○工期 令和8年9月30日

【工事の遅れ】

温水を貯留するタンクを輸入する際、特殊サイズのコンテナが必要となり、輸送コストが割高になることが判明。このため、タンクを12・5ト2基から8ト3基にした。これにより施工図作成などに時間を要した。

質疑

遅れによる影響

【横山委員】 事業費への影響は。供給開始の時期はどうなるか。

【当局】 建築工事が具体化した時点で全体金額を把握したい。供用は令和10年度からの見込み。

令和9年度
②子育て支援住宅6棟及び若者定住促進住宅2棟
令和10年度

また、工事手順上、熱導管理設後の構内道路の舗装工事も遅れる見込みとなった。

【工事完了予定】

○発注済み工事

令和9年1月末

○住宅建築工事

①子育て支援住宅6棟及び若者定住促進住宅1棟

令和9年度

②子育て支援住宅6棟及び若者定住促進住宅2棟

令和10年度



敷地造成中

その他

○白鷹町新産業用地整備基本計画について

○地域循環型白鷹ウェルネスツーリズム推進事業の取組状況について

○水道事業の広域化について

など、説明があった。